

平成22年度（平成23年3月）卒業予定者の進路状況 **（速報）**

1 就職状況（平成23年2月17日現在）

学校紹介による就職希望者100%内定 !!

学校紹介による就職希望者内定状況 100%（57名内定／57名希望）

内訳 県内：38名内定／38名希望、県外：19名内定／19名希望

☆全県的に求人数が減少している中で、工業という専門性を活かし求人を確保。内定率は例年全県平均を大幅に上回る高い状況で推移している。

(1) 内定先（県内）

【機械科】

| | |
|-------------|----|
| ダイヘン産業機器(株) | 2名 |
| (株)正光 | 2名 |
| 大鳥機工(株) | 1名 |
| (株)コクヨ MVP | 1名 |
| (株)清水 | 1名 |
| (株)スイデン | 1名 |
| ダイヤモンド電機(株) | 1名 |
| 千代電子システム(株) | 1名 |
| 日立金属(株)鳥取工場 | 1名 |

【制御・情報科】

| | |
|--------------|----|
| 日本セラミック(株) | 2名 |
| (株)ケー・オー・エイ | 1名 |
| 勝英産業(株) | 1名 |
| (株)スイデン | 1名 |
| ダイヤモンド電機(株) | 1名 |
| 千代電子システム(株) | 1名 |
| (株)鳥取ワールドカップ | 1名 |
| (株)正光 | 1名 |

【電気科】

| | |
|-------------|----|
| F D K鳥取(株) | 1名 |
| カドヤ電設(株) | 1名 |
| 山陰パナソニック(株) | 1名 |
| (株)サンキ | 1名 |
| 三洋重機(株) | 1名 |
| 大真空(株) | 1名 |

【建設工学科】

| | |
|-----------|----|
| こおげ建設(株) | 2名 |
| 大和建设(株) | 2名 |
| (株)興洋工務店 | 1名 |
| (株)清水 | 1名 |
| 大真空(株) | 1名 |
| (株)大地企画 | 1名 |
| 日ノ丸産業(株) | 1名 |
| (株)正光 | 1名 |
| 明生管工(有) | 1名 |
| やまこう建設(株) | 1名 |

(2) 内定先(県外)**【機械科】**

| | |
|-----------------------|----|
| (株)神戸製鋼所 高砂製作所 | 1名 |
| 住友電気工業(株)伊丹製作所 | 1名 |
| 新日鐵住金ステンレス(株)製造本部光製造所 | 1名 |
| 中国電力(株) | 1名 |
| 西日本旅客鉄道(株) | 1名 |
| 郵便事業(株)中国支社 | 1名 |

【制御・情報科】

| | |
|--------------|----|
| 三菱電機(株)姫路製作所 | 1名 |
| レディ美容室 | 1名 |

【電気科】

| | |
|-----------------|----|
| (株)中電工 | 2名 |
| (株)かんでんエンジニアリング | 1名 |
| 島根電工(株) | 1名 |
| ソルコム(株) | 1名 |
| 中国電力(株) | 1名 |
| 西日本旅客鉄道(株) | 1名 |
| (株)ビルテクノス中国支社 | 1名 |
| (株)ブリヂストン彦根工場 | 1名 |

【建設工学科】

| | |
|----------------------|----|
| 新関西製鐵(株) | 1名 |
| 日立金属(株)特殊鋼カンパニー関連企画室 | 1名 |

(3)公務員希望者の状況

46倍の難関を突破し鳥取市職員合格!!

9名の公務員希望者の内、46倍の難関を突破して1名鳥取市職員(一般事務)に合格したのをはじめ、3名鳥取県警(警察官)、1名自衛隊一般曹候補生(航空)、4名自衛隊自衛官候補生(陸上2、航空1、海上1)に採用内定。

2 進学状況(平成23年2月17日現在)

早くも、鳥取大学、広島大学、島根大学の 国立大学にAO・推薦入試で合格!!

大学、短大55名、専門学校等に54名が希望。1月15、16日に実施された大学入試センター試験が終了し、大学入試が本格的に始まった段階であるが、AO入試や推薦入試を中心に既に大学41名、短大5名、専門学校等55名(併願を含めた延べ数)が合格している段階である。

(1) 国公立大学

AO入試にて、1名広島大学理学部に合格。

1名鳥取大学工学部に合格。

推薦入試にて、1名鳥取大学工学部に合格。

1名島根大学法文学部に合格。

1名島根大学総合理工学部に合格。

1月15, 16日に実施された大学入試センター試験に29名受験。現在、2月下旬に実施される各国公立大学前期試験に向け日々奮闘努力している状態である。国公立大学への合格者は、平成18年度以来4年連続で10名以上あり、全国の工業高校の中でもトップ級である。本年度も、進路指導計画により順調に日々努力している状況である。

(2) 私立大学、短期大学

大学、短大指定校は、計約100校。工業学科生徒を中心に指定校推薦入試を利用して受験している。

(3) 専門学校等

専門学校指定校は、計約100校。昨年同様に、不況を反映して自動車整備系や医療系などの即戦力養成の学校中心に合格している。また、在学時の学費と卒業後の就職支援の関係で職業能力開発大学校等の公立の学校への進学者も10名と増加している。